



「孤学」

校長 四木 定宏

前回に続き、子どもたちの話題から。校長室には時々、子どもたちがやって来ます。小学2年生のAさんは「しつれいします」と言い終わるやいなや、「九九の二の段を言うので聞いてください！二ーが二、二二が四、…」と始めました。(私)「お！？良く覚えたね！質問してもいい？二七は？」、「(Aさん、少しどきとした表情で)んー？十四？」、(私)「じゃあ、二三は？」、「六！」、(私)「合格！」と、しばしやり取りをして、ニコニコしながら校長室を後にするAさんでした。別の日には3年生がやってきて、「良く買い物に行くお店を教えてください！」、(私)「安いお店を探していろいろなお店に行くけど、…、1つだけ？」、「そうです！」、(私)「ダイイチかな、…」、「ありがとうございました！」と、ミッションを終えて満足そうに教室に戻って行く3年生でした。

子どもたちが校長室を後にして、「孤学」という言葉が浮かぶと同時に、子どもたちは人と関わりながら学んでいることを実感しました。辞書を引くと、「独学」(独力で目標を立てて習熟しようとする学習方法)は載っていますが、「孤学」はありません。思いつきの造語だと思いながら、以前にも活躍したBingAIに聞いてみたところ、「孤学とは、独自に学ぶことを指します。この学習方法は、通常、教師や他の学生に依存しないで行われます。この学習方法は自発的なものである場合も、…」と立派な答えを出してくれました。さすがAIです。

私が孤学を始めた(やらざるを得なくなった)のは、中学生になってからのように記憶しています(それ以前に1人で学習をした記憶がないので、…)。中学校では、定期テストや実力テストが度々あったため、試験勉強を余儀なくされました。私の実家は、夜になると満天の星と獣の目ぐらしか光るものがないような山奥にあるので、夜中に1人起きていると心細くなりました。そこで寂しさを紛らわすために、テレビを付けながらラジオの深夜放送を聞きながらという、ながら勉強に走りました。そんなこともあって、今でも孤学は得意ではありま

せん。少し仕事をしては、校内を回って子どもの様子を見て先生方と話をし、教頭先生に話を聞いてもらい、また校長室に戻って仕事に向き合って、…、それを1日何度も繰り返しています(単なる徘徊癖かもしれませんが)。

子どもが1人で学ぶことは、簡単なことではありません。ネットを検索すると、「子供が一人でも勉強できる工夫」「子どもが自主勉強できるようになる魔法の言葉！」といった学習系サイトの宣伝文句にヒットします。ですが、子どもの発達特性上、自ら集中する力、自己認識や自己有能感、メタ認知(もうひとりの自分を客観的に認知する能力)などが十分に発達していない段階では、自学自習は難しいように思います。ですから、子ども(特に小学校高学年より前)は、誰かに見守られ関わってもらい、認められ、励まされ、褒められる経験を通して、自ら学びに向かう気持ちが育っていくのだと思います。低学年の子どもが家庭学習をする際、保護者の皆さんに「そばにいただけでもいいので、同じ場所で勉強させてください」とお願いしているのは、こういう意味があるからです。

本日、各学部で終業式を行い、2学期の教育活動を終えました。今年度、学校を舟に、学校運営を航海に例えて、教育活動を進めているのですが、この4ヶ月半の間、多少の波や風はありましたが、ほぼ順調に舟を進めることができました。これも、保護者や地域の皆様をはじめとして、多くの方々のご理解とご支援あってのことです。ありがとうございました。2学期も、子どもたちの屈託のない笑顔と満ち足りた表情を数多く見ることができました。子どもたちの姿からはやる気と活気、できることやできたことの喜びが伝わってきて、教育を行う者として、この上ない喜びと教育の素晴らしさを実感しました。学校は明日から約3週間の冬休みとなります。冬休みは、年の瀬や年始といった日本の文化や歳時に触れられる時期ですので、普段はできないような経験や体験をして、3学期、再び皆で舟に乗れることを楽しみにしています。

令和5年度 第3学期始業式について

- 1 期 日
 幼稚部・小学部 : 令和6年1月19日(金)
 中学部 : 令和6年1月15日(月)

- 2 日 程
- (1) 幼稚部 (1月19日)
 9:30~10:15 学級指導
 10:20~10:50 始業式
 10:50~11:20 学級懇談
 11:25 放課
- (2) 小学部 (1月19日)
 8:30~ 8:50 学級指導
 8:50~ 9:10 始業式
 9:15~ 9:35 学級指導
 2校時~ 授 業
- (3) 中学部 (1月15日)
 8:30~ 8:45 学級指導
 8:50~ 9:05 始業式
 9:10~ 9:30 学級指導
 2校時~ 授 業



- 3 その他
 ・幼稚部は給食がありません。
 ・小・中学部は、2校時以降、平常日課となっています。

クリスマス会 (幼稚部)

12月20日(水)に幼稚部「クリスマス会」を行いました。子どもたちは、朝からウキウキの表情で登校していました。サンタさんの帽子やトナカイのカチューシャなどを身につけていました。プログラムの始めは「キャンドルサービス」です。年長組の子どもだけがサービスできる特別感があります。ロウソクに火をつけてもらい、消さないように慎重に歩いていました。年少組と年中組の子どもたちは静かにロウソクの炎を見つめていました。次に「クリスマスビンゴ」をしました。3つのマスが揃うとビンゴです。年少の男の子が始めの3つで「ビンゴ!」になりました。なかなか揃わない子どももいましたが、ビンゴになるまで頑張りました。休憩の後、待望のサンタさんの登場です。「サンタさ〜ん」の子どもたちの呼びかけでサンタさんが登場しました。子どもたちはお行儀良く椅子に座り、自分の名前を呼ばれるのを今か今かと待っていました。みんなプレゼントをもらいニコニコでした。その後はサンタさんと一緒にダンスをしたり、プレゼントを開けたりして、楽しく遊んでいました。

保護者の皆様、クリスマス会への御協力ありがとうございました。(松田悦)

もちつき (乳幼児相談室)

今年のもちつきには、0歳・1歳・2歳それぞれのグループから9組の親子が参加してくださいました。炊きたての餅米を触ったあとは、臼と杵で餅つきです。一人ずつ前に出てきて、お父さんやお母さんと一緒に力いっぱい餅をつきました。杵は重たかったですが、一生懸命ついていましたね。「10」数えながらべったん、べったんとつきました。片栗粉で顔まで真っ白になりながら、ついた餅で鏡餅を作りました。どの親子もとっても立派な鏡餅を作ることができましたね。良い年が迎えられますように。(牧)

1月予定表

- 1日(日) 元日 学校閉庁日(〜3日)
 8日(月) 成人の日
 9日(火) 冬季講習(中3、〜11日)
 冬季学習会<英語>(中、〜11日)
 15日(月) 第3学期始業式(中)
 16日(火) 後期期末テスト(中3)
 19日(金) 第3学期始業式(幼・小) 英検③
 ※・・・(新小1・新中1)
 22日(月) 交通安全指導(〜24日)
 23日(火) 友和会(舎)
 24日(水) ※・・・(新幼3歳)
 25日(木) P T A 茶話会
 26日(金) 二計測(幼)
 特別支援学校高等部入学者選考検査
 29日(月) 朝会(小) 耳鼻科相談日
 30日(火) 避難訓練(舎)
 31日(水) 誕生会(幼) 参観日 心と命の教育(中)
 ※・・・「コミュニケーション手段に係る意向調査」説明会

お知らせ

学校の正門を出て右に歩いて行くと交差点があります。地下鉄北24条駅に向かうため、北高校の方へと横断歩道を渡ろうとすると、歩行者用信号がありません。北24条通に続く方向には歩行者用信号が付いているのに、「不便だな」「不思議だな」と思っていた方も多いのではないのでしょうか。この交差点に、来年の夏頃までに歩行者用信号機が増設されることが決まりました。

実は、本校が現在の場所に建てられる前は、この交差点はT字路だったそうで、歩行者用信号機が付いていないのは、その名残だそうです。

歩行者用信号の増設は、本校の通学生にとっても、近隣の住民の皆さんにとっても、とても良いことだと思います。北海道警察に感謝です。

(教頭 宇野)